

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービスkawaii

児童発達支援支援プログラム

作成日

7年

2月

20日

法人（事業所）理念		木のぬくもりあふれるkawaiiで木の生命力温もりを感じながら「生きていく為に必要な力」を身につけます。それぞれの子どもたちにとって楽しくて居心地がよくそして落ち着ける場所になりたいと思っています。ご家族の「子どもをかわいい、愛おしい」と思う気持ち「将来自分の力で生きていく力を身につけてほしい」という願いに寄り添いお子様の育ちを支えます。またご家族だけではなく保育園や幼稚園、学校や地域と連携してお子様を支えていきます。						
支援方針		心と体に働きかける多彩なソーシャルスキルトレーニングで子どもたちの得意を伸ばします。子どもたちや保護者様との信頼形成を重視し誰もが心地よさを感じ安心できる居場所づくりを行います。子どもたち一人ひとりの人格、多様性を尊重し認め合い支え合うことができる社会の実現を目指します。全ての子どもに5領域の視点を網羅した一人ひとりに合った支援が行われることを心掛けていきます。						
営業時間		平日 学休日	10 9 時	30分～	18 17 時	30分まで	送迎実施の有無	●あり なし
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	子どもの心と体の健康を守り安心して生活ができるように支援します。体調管理（健康状態の維持や改善）通所や生活リズム（基本的な生活スキルの習得・ADLスキル獲得）を支援します。子ども自身が生活の困難を理解し行動や感情を調整しながら自ら生活を管理できる力を育むことでより主体的で豊かな生活を送れるように支援します。						
	運動・感覚	子どもの身体的な動きや感覚処理の特性を理解し日常生活に必要な基本的な姿勢や動作スキルの向上を支援します。ビジョントレーニング・身体を使った活動（さまざまな身体の運動機能）発達の土台作り・落ち着いた雰囲気（さまざまな身体への感覚・感触を刺激しバランス感覚・距離感・力の強弱）などの発達をうながします。						
	認知・行動	子どもの注意力や思考力、問題解決能力を育むために、一人ひとりの認知特性を理解しそれに応じた取り組みを行います。ルールを守る（kawaiiのルールを守り社会性を育む）ソーシャルスキルトレーニング・個別、小集団での活動（自己理解や他者理解を学ぶ・他者との適切な距離や行動の習得）を支援します。空間や物の概念形成を促します。段階的な練習や成功体験を通じて自信と意欲を引き出し、感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難さに起因する行動の問題を予防し適切に対応していきます。						
	言語 コミュニケーション	子どもの言葉やコミュニケーション能力を育むため、一人ひとりの特性や発達段階に合わせた支援を行います。意思表示・会話のキャッチボール（本児の思いを傾聴する・模倣・注目・追視）などコミュニケーションスキルの獲得を促します。						
人間関係 社会性	子どもの愛着形成や情緒の安定、人間関係や社会性の発達を支えるため、一人ひとりの特性に応じた支援を行います。安心できる居場所の提供（指導員や他児との関係づくりや自己肯定感を高めるかわり）ルールを守る（kawaiiのルールを守り社会性を育む・保育園幼稚園におけるルールのこえがけ）小集団活動（小集団でのかわり方やルールや協調性を学び・他児への言葉がけや距離感の理解）など順番や役割やルールや感情コントロールなど社会性に適応するために必要なスキルの獲得を支援します。活動を通じて子どもが自信をもって他者と関わり将来豊かな人間関係を築く力を養えるように支援します。							
家族支援		お子様に関する情報の提供とご家族様からの相談に対する適切な助言をしています。			移行支援		定期的な通所による同年代との仲間づくりや保育園幼稚園との密な連携や担当者会議の開催をしていきます。	
地域支援・地域連携		地域への社会参加や関係機関との連携や情報共有をしていきます。			職員の質の向上		外部研修に積極的に参加し、事業所内研修にいかして職員の質の向上を目指していきます。全職員が療育・制度・5領域にかかる読み合わせをしていきます。	
主な行事等		誕生日会・避難訓練・バレンタイン・ひなまつり・春休みのおでかけ・こどもの日・母の日・父の日・七夕まつり・みその祭りへの参加・夏休みのおでかけ・ハロウィンパーティー・クリスマス会・書初め・節分・冬休みのお出かけ など						